

メディカル物流ニュース

温度管理

東京メディカルロジスティクスセンターでは、液体系の製品や精密機器をはじめ、I Cなどの電子部品も取り扱っています。お客さまからの要求で、温度管理が必要な製品もあります。30℃以下という比較的緩いご指定から冷蔵品(2℃～8度)、また-10℃～25℃と上下温度に条件がある場合もございます。弊社では、このような温度管理が必要な製品の保管スペースには、必要に応じデータロガーを設置しています。毎時の温度データを定期的に保存しておくことはもちろん、指定温度から外れそうになった場合、アラームメールを送信し対応することが出来る様になっています。

東京メディカル物流センター物流改善コーナー

♪じぶ～ん売るなら！Q-UP♪

東京メディカルロジスティクスセンターでは、品質向上や生産効率向上など、年間のテーマを決め色々な施策を行っています。その中で、各リーダーが今年度行いたいテーマを提出しますが、先日リーダーからメンバーへのプレゼンを行いました。自分のやりたい事を、メンバーに知ってもらい、一緒に頑張っていこう！というベクトル合わせと意思統一の狙いがあります。各リーダーもやり易くなるでしょうし、メンバーのモチベーションも上がります。

リーダーによる品質向上・生産性向上施策のプレゼン



こんな問い合わせいただいております。

～問い合わせ内容～

先日、お客様より新規品目の増加や年末での物量増、また海外への出荷待ち品も相当増えている為、現有スペースでの保管場所の確保が難しくなるのではないかとのご相談を頂きました。

東京メディカル物流センターからのご提案

複数アイテムの保管場所統合やレイアウト変更などでスペースを確保する事が可能です。

入出荷量から適正在庫(流動数分析)のご提案を行うなど、お客様とご相談させていただきなら、ご契約のスペースを有効に活用する為のご提案を考えています。

担当者からの一言



佐藤 (さとう)

東京では54年ぶりの11月初雪を観測し、そろそろ冬の装いが始まりました。と同時にあのパチパチの静電気時期でもあります。嫌ですねー。でも大丈夫。ちゃんと静電気対策も万全です。あ！間違えないでください。静電気対策は、人の為ではなく、あくまで製品の為の対策です。